

2021年「地理総合」における喫緊の課題等に関するアンケート

中間報告(10月9日現在)

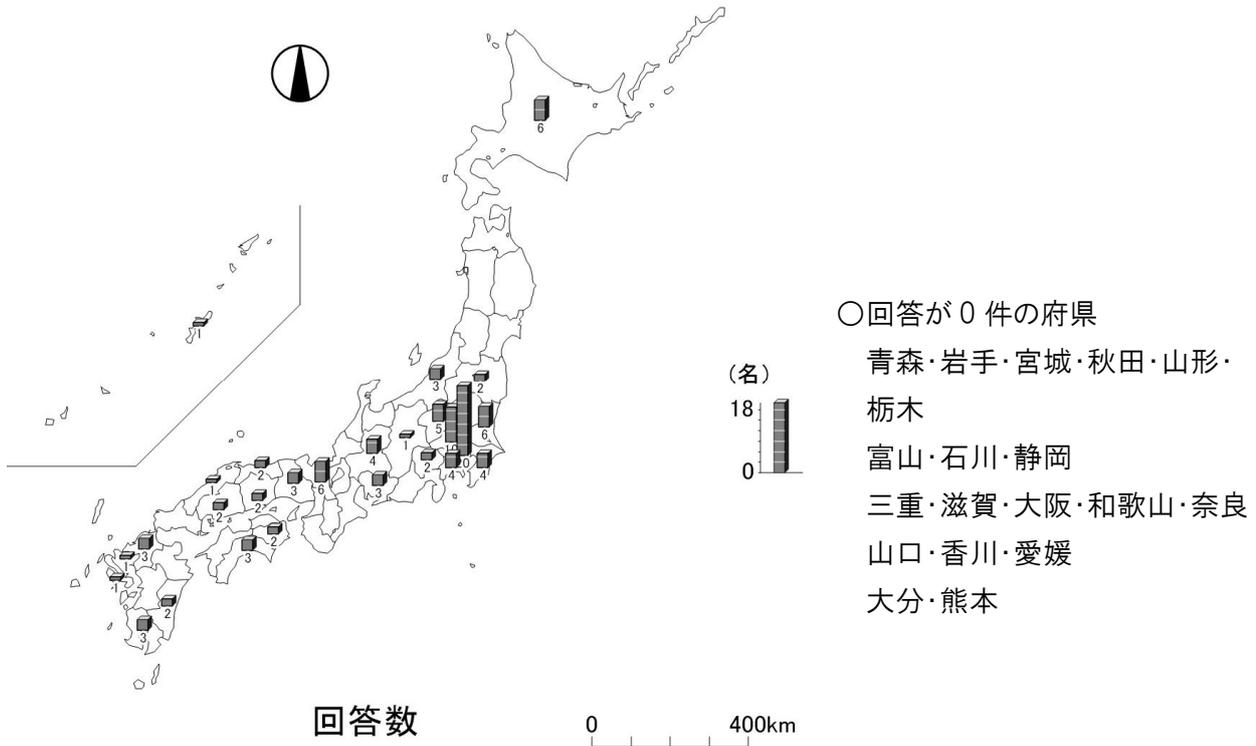
これまで回答していただいた皆様には、ご協力ありがとうございました。お寄せいただいた回答の一部を、中間報告としてまとめましたので、ご覧ください。

2021年10月13日

日本地理学会地理教育専門委員会
日本学術会議地理教育分科会
web アンケート担当

□回答数 102件(うち中学校・大学関係者からの回答各1件あり)

□回答者の分布



□回答状況の中間報告をご覧いただくに際して

○10月9日23:59までの回答を単純に集計したものです。現時点では、学校の重複、高校関係者以外からの回答(2件)の除外などの調整は行っていません。

○任意回答の教科書採択状況および最後の設問の自由記述については、今回の中間報告では省略しました。

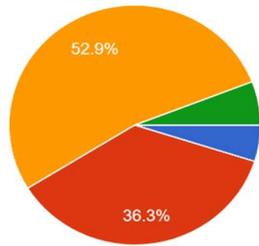
○件数を明示した設問以外の回答数はすべて102件です。

○アンケート本文は、日本地理学会地理教育専門委員会 HP <https://www2.dokkyo.ac.jp/rese0018/> をご覧ください。

〔授業イメージと喫緊の課題〕

□内容 A(1)地図や地理情報システムと現代世界

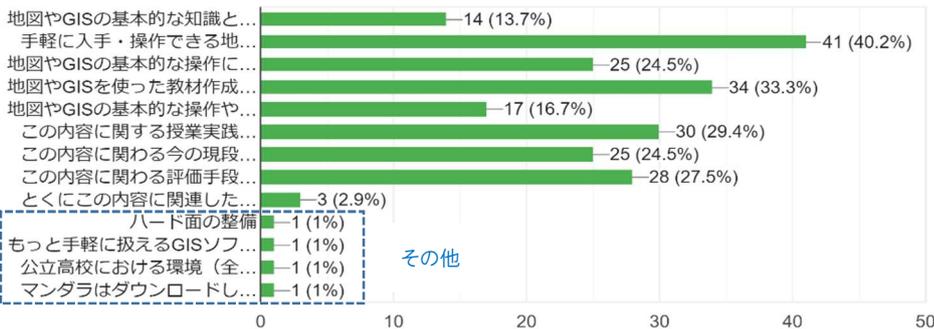
○授業イメージ



- 教員が、教科書の記述をもとに地図やGISについて講義する活動が主になる授業
- 教員が、ICT機器などを使って地図やGISについて示範する活動が主になる授業
- 生徒が、ICT機器などを使って地図やGISについて作業する活動が主になる授業
- まだよく分からない

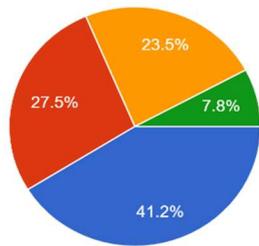
○喫緊の課題と支援(二つまで選択)

- 地図やGISの基本的な知識とその入手先などに関する情報提供
- 手軽に入手・操作できる地図やGISの種類とその入手先などに関する情報提供
- 地図やGISの基本的な操作に関する実践的な研修
- 地図やGISを使った教材作成に関する実践的な研修
- 地図やGISの基本的な操作や教材作成に関するYouTubeなどネット上の研修動画
- この内容に関する授業実践例とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる今の現段階での大学等入試問題の内容とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる評価手段・方法とその入手先などに関する情報提供
- とくにこの内容に関連した支援の必要は感じていない。
- その他(記述欄)



□内容 B(1)生活文化と国際理解

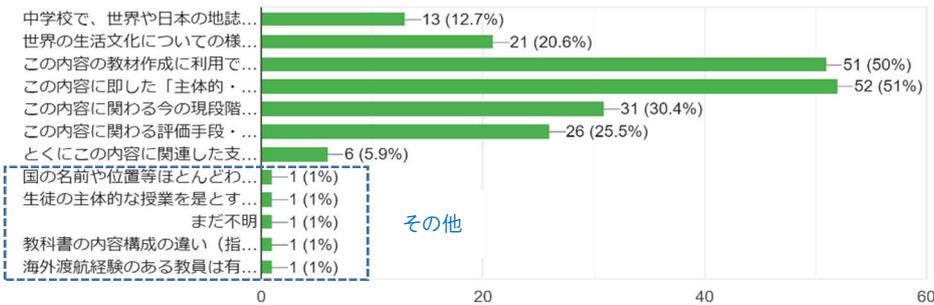
○授業イメージ



- 教員が、教科書の記述をもとに世界各地の生活文化について講義する活動が主になる授業
- 生徒が、世界各地の生活文化の内容を調べたり、発表したりする活動が主になる授業
- 生徒が、世界各地の生活文化を調べ、国際理解の視点から課題を設定して、それを追究する活動が主になる授業
- まだよく分からない

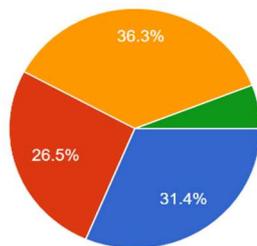
○喫緊の課題と支援(二つまで選択)

- 中学校で、世界や日本の地誌について学ぶ授業の内容とその入手先などに関する情報提供
- 世界の生活文化についての様々な知識とその入手先などに関する情報提供
- この内容の教材作成に利用できる画像や動画、統計資料とその入手先などに関する情報提供
- この内容に即した「主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)」の授業実践例とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる今の現段階での大学等入試問題の内容とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる評価手段・方法とその入手先などに関する情報提供
- とくにこの内容に関連した支援の必要は感じていない。
- その他(記述欄)



□内容 B(2)地球的課題と国際協力

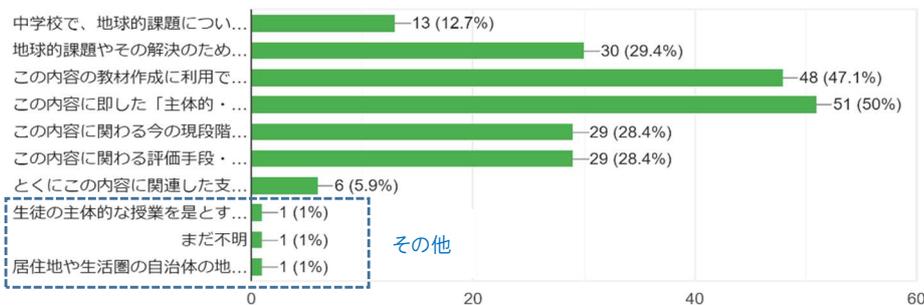
○授業イメージ



- 教員が、教科書の記述をもとに地球的課題について講義する活動が主になる授業
- 生徒が、地球的課題と国際協力の現状を調べたり、発表したりする活動が主になる授業
- 生徒が、地球的課題を調べ、国際協力の視点から課題を設定して、それを追究する活動が主になる授業
- まだよく分からない

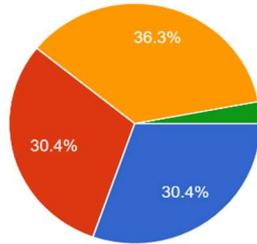
○喫緊の課題と支援(二つまで選択)

- 中学校で、地球的課題について学ぶ授業の内容とその入手先などに関する情報提供
- 地球的課題やその解決のための国際協力に関わる最近の動向とその入手先などに関する情報提供
- この内容の教材作成に利用できる画像や動画、統計資料とその入手先などに関する情報提供
- この内容に即した「主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)」の授業実践例とその入手先に関する情報提供
- この内容に関わる今の現段階での大学等入試問題の内容とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる評価手段・方法とその入手先などに関する情報提供
- とくにこの内容に関連した支援の必要は感じていない。
- その他(記述欄)



□内容 C(1)自然環境と防災

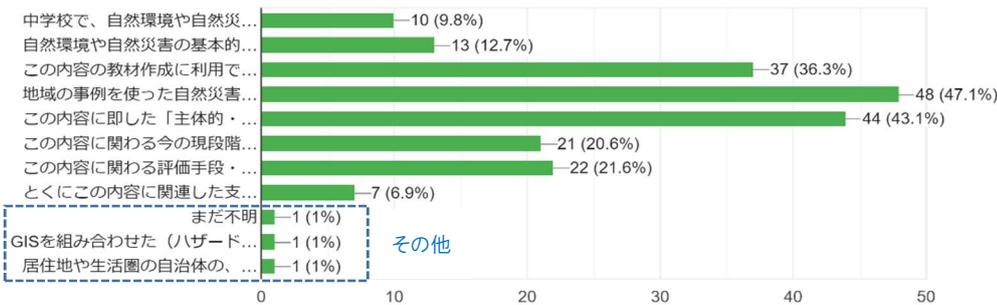
○授業イメージ



- 教員が、教科書の記述をもとに自然環境について講義する活動が主になる授業
- 生徒が、世界や日本の自然災害や防災対策を調べたり、発表したりする活動が主になる授業
- 生徒が、世界や日本の自然災害を調べ、防災の視点から課題を設定して、それを追究する活動が主になる授業
- まだよく分からない

○喫緊の課題と支援(二つまで選択)

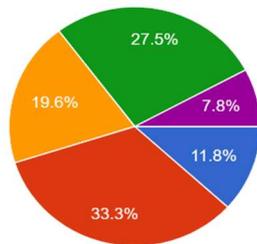
- 中学校で、自然環境や自然災害について学ぶ授業の内容とその入手先などに関する情報提供
- 自然環境や自然災害の基本的な知識とその入手先などに関する情報提供
- この内容の教材作成に利用できる画像や動画とその入手先などに関する情報提供
- 地域の事例を使った自然災害や防災対策の教材作成に関する実践的な研修
- この内容に即した「主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)」の授業実践例とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる今の現段階での大学等入試問題の内容とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる評価手段・方法とその入手先などに関する情報提供
- とくにこの内容に関連した支援の必要は感じていない。
- その他(記述欄)



□内容 C(2)生活圏の調査と地域の展望

○授業イメージ

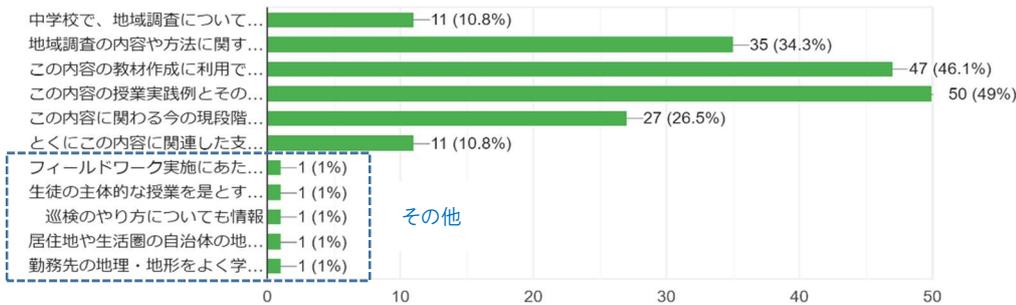
- 教員が、教科書の記述をもとに地域調査の内容や方法について講義する活動が主になる授業
- 生徒が、文献やインターネットから得られる統計資料などを使って地域を調べ、発表する活動が主になる授業
- 生徒が、文献調査やフィールドワークを行って地域を調べ、発表する活動が主になる授業
- 生徒が、文献調査やフィールドワークを行って地域を調べ、持続可能な地域づくりの視点から課題を設定し、それを追究する活動が主になる授業
- まだよく分からない



- 教員が、教科書の記述をもとに地域調査の内容や方法について講義する活動が主になる授業
- 生徒が、文献やインターネットから得られる統計資料などを使って地域を調べ、発表する活動が主になる授業
- 生徒が、文献調査やフィールドワークを行って地域を調べ、発表する活動が主になる授業
- 生徒が、文献調査やフィールドワークを行って地域を調べ、持続可能な地域づくりの視点から課題を設定し、それを追究する活動が主になる授業
- まだよく分からない

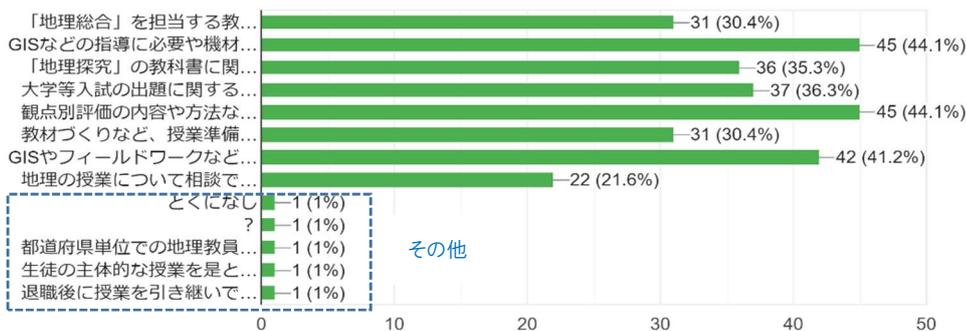
○喫緊の課題と支援(二つまで選択)

- 中学校で、地域調査について学ぶ授業の内容とその入手先などに関する情報提供
- 地域調査の内容や方法に関する実践的な研修
- この内容の教材作成に利用できる地域の統計資料などその入手先に関する情報提供
- この内容の授業実践例とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる今の現段階での大学等入試問題の内容とその入手先などに関する情報提供
- この内容に関わる評価手段・方法とその入手先などに関する情報提供
- とくにこの内容に関連した支援の必要は感じていない。
- その他(記述欄)



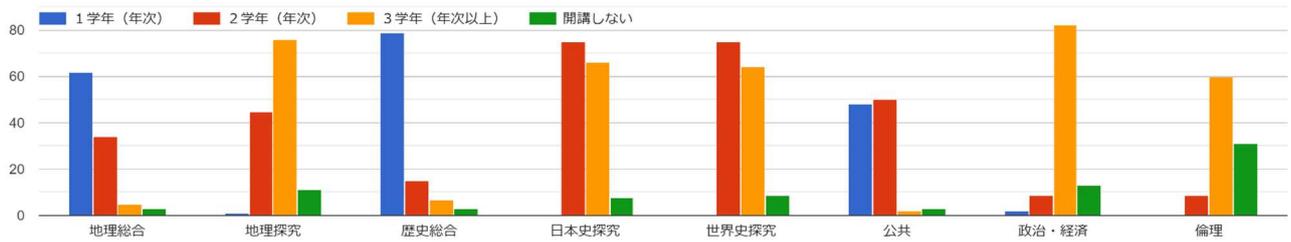
□授業全体に関わる喫緊の課題と支援(三つまで選択)

- 「地理総合」を担当する教員の確保
- GIS などの指導に必要なや機材や設備の整備
- 「地理探究」の教科書に関する情報提供(構成や内容)
- 大学等入試の出題に関する情報提供(国公立二次・私大での出題や問題の内容など)
- 観点別評価の内容や方法などに関する情報提供
- 教材づくりなど、授業準備に充てる時間の確保
- GIS やフィールドワークなどの作業的、体験的学習に必要な授業時間の確保
- 地理の授業について相談できる同僚や専門家などの相談相手
- その他(記述欄)



〔地歴・公民科目の設置状況〕

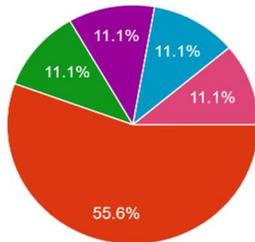
□設置状況・履修学年 ※「地理総合」「歴史総合」「公共」を「開講しない」は、中学校・大学関係者の回答 2 件



□「地理総合」を3学年(年次)以上に設置・履修する理由

- 学習内容が3学年(年次)以上で適切と考えたから。
- 教科または学校全体の教育課程の中で、他の地歴科目、他教科目との関係考えたから。
- 現行の教員構成(人数、専門科目など)は、担当できる教員がないから。
- その他(記述)

9 件の回答



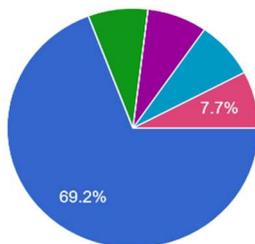
- 学習内容が3学年(年次)以上で適切と考えたから。
- 教科または学校全体の教育課程の中で、他の地歴科目、他教科目との関係...
- 現行の教員構成(人数、専門科目など)は、担当できる教員がないから。
- 単位的なので生徒によって3年次で履修...
- 学校の統合で普通科がなくなるから
- 大学のため 内容は適宜取り扱う
- 私は中学教員なのでこちらへの回答は...

その他

□「地理探究」を設置しない理由

- 地歴科他科目、他教科目との関係で、教育課程に設置する余裕がないから
- 設置しても担当できる教員がないから。
- 地理に興味・関心を持つ生徒が少なく、設置しても選択者が極めて少ないと推測されるから
- 大学等の入試で地理科目を選択する生徒が少ないと推測されるから
- その他(記述)

13 件の回答

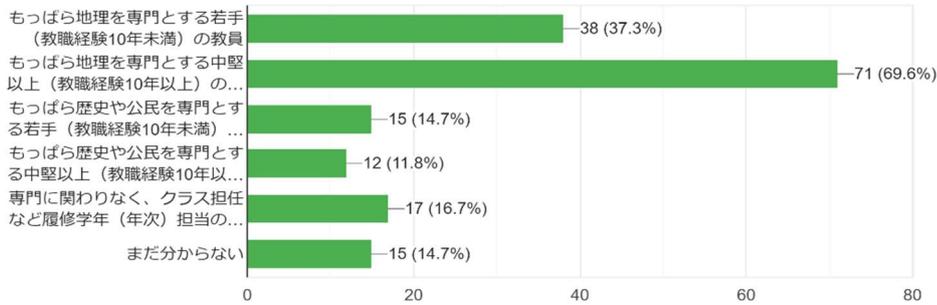


- 地歴科他科目、他教科目との関係で、教育課程に設置する余裕がないから
- 設置しても担当できる教員がないから。
- 地理に興味・関心を持つ生徒が少なく、設置しても選択者が極めて少ないと推...
- 大学等の入試で地理科目を選択する生...
- 実業科なので
- 大学のため 内容は適宜取り扱う
- 私は中学教員なのでこちらへの回答は...

その他

□「地理総合」担当者(複数回答可)

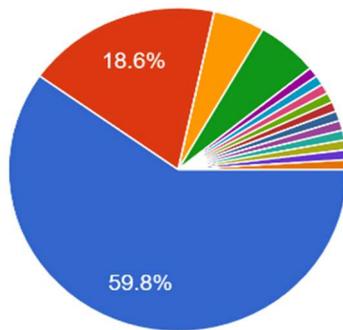
- もっぱら地理を専門とする若手(教職経験10年未満)の教員
- もっぱら地理を専門とする中堅以上(教職経験10年以上)の教員
- もっぱら歴史や公民を専門とする若手(教職経験10年未満)の教員
- もっぱら歴史や公民を専門とする中堅以上(教職経験10年以上)の教員
- 専門に関わりなく、クラス担任など履修学年(年次)担当の教員
- まだ分からない



[ICT 設備・機器の整備状況]

- 設備があって、教員が教材を示したり、生徒が学習活動で使ったりできる。
- 設備があって、教員が教材を示すことはできるが、生徒が学習活動に使うことはできない。
- 教員や生徒が授業で利用できる設備はないが、近く整備される予定がある。
- 教員や生徒が授業で利用できる設備はなく、近く整備される予定もない。
- その他(記述)

102 件の回答



- 設備があって、教員が教材を示したり...
 - 設備があって、教員が教材を示すこと...
 - 教員や生徒が授業で利用できる設備は...
 - 教員や生徒が授業で利用できる設備は...
 - 生徒が自前の携帯端末を利用すること...
 - 設備があるが、他教科との関係で使用...
 - 設備は急速配備されたが、生徒教員の...
 - (知らないだけかもしれませんが)設...
- その他
- ▲ 1/2 ▼

以上